

研修講師派遣のほかにも・・・
研修教材の提供・貸出事業を行っています。

【教材の提供】

- 文書事務への道案内（新規採用職員（前期）研修課程、新規採用職員（社会人経験者）研修課程テキスト）
- 接遇（支援事業用テキスト）
- 公務員倫理（支援事業用テキスト）
- 公務員倫理と接遇（支援事業用テキスト）

【教材の貸出】

- センターで実施した講演のDVD（講演講師の許可を受けたもの）



研修支援事業 (講師派遣)のご案内

ふくしま自治研修センターでは、
それぞれの団体が独自に実施する
研修を支援します。

ふくしま自治研修センター
<https://www.f-jichiken.or.jp>

例えば・・・

- ◎自団体で実施する研修の参考としたい・・・
- ◎近隣の団体と合同で接遇研修を行いたい・・・
- ◎住民対応向上のために、行政経験のあるセンター講師を招いて接遇を学びたい・・・
- ◎他の団体の不祥事事例を受け、公務員倫理の学び直しを行いたい・・・
- ◎部下へ指導する立場にある管理職に対し、公務員倫理研修を行いたい・・・

研修センターが講師を派遣して支援します！！

【事業概要】

派遣の対象

県、市町村及び公社等外郭団体（以下、「団体」という。）が、単独または他団体と合同で実施する職場研修で、受講予定者数が概ね10名以上
※センターから遠方にある団体又は他団体と合同で行う研修を優先します。

派遣講師

センターの教授又は職員

対象科目

「接遇」又は「公務員倫理」に関する科目

費用負担

センターの教授又は職員の派遣に係る旅費について負担願います。
※負担いただく旅費は、各団体の規程等に基づく額となります。

【令和5年度実績】

【センター講師分】

実施科目：接遇・公務員倫理 実施回数：47回 受講者数：1,726人

【外部講師分】 実施回数10回 受講者数263人

団体名：飯舘村

研修名：メンタルヘルス研修（3回） 内訳：セルフケア2回、ラインケア1回

対象者：正職員（主事～管理職）、任期付職員、会計年度任用職員 43名

目的：職員自身のメンタルへの向き合い方等について知識向上を図る。

団体名：公立岩瀬病院企業団

講座名：ハラスメント研修（3回）

対象者：医師（研修医を除く）、主任、係長以上の役職者 98名

目的：ハラスメント防止に向けた基礎知識の再確認を実施。

団体名：南会津地方広域市町村圏組合

講座名：アンガーマネジメント研修

対象者：全職員 75名（うち、南会津町2名含む）

目的：自身の「怒り」について理解を深めることにより、職員との関わり合いやコミュニケーション方法の改善につなげることで、組織全体の結束をより高める。

団体名：三島町

講座名：ハラスメント研修

対象者：課長、係長 14名

目的：職員がハラスメントについて学ぶことにより、職場環境の改善に繋げる。

団体名：湯川村

講座名：怒りのマネジメント研修（2回）

対象者：全職員（会計年度任用職員含む） 33名

目的：係長以上は自分の怒りについて理解し、部下指導力を学び、その他の職員は、自分の怒りについて理解し、コントロールすることで住民・同僚とよりよい関係性を築く。

【事業の流れ】

1. 申し込み

- ・12月～1月頃に各団体の研修担当課へ次年度の実施希望の有無を照会します。

2. 派遣可否

- ・研修内容を伺い、講師派遣の可否をお知らせします。

3. 講師派遣依頼

- ・派遣希望日の2か月前までに講師派遣依頼書（様式1）を提出いただき、具体的な内容及び日時を調整します。

※講師派遣依頼書（様式1）の提出が遅れる場合、内容調整の時間が十分に確保できないことから、時期によってはお受けできない場合があります。

4. 事前準備

- ・テキストを送付し、重点的に説明が必要な箇所等を確認し、その他テキスト印刷など研修開催までの各種対応事項を連絡します。

5. 実施報告

- ・研修実施報告書（様式3）及び研修実施後のアンケート（写し又はPDFデータ）の提出をお願いします。

※当日はセンター職員が聴講する場合があります。

【お問い合わせ】

ふくしま
自治研修センター
教務部

☎ 024-593-5713